

黒潮町消防団夏季訓練

6月26日(日)、伊田の黒潮消防署で黒潮町消防団夏季訓練を行いました。

今年は、小型ポンプ車を保有する9分団が水槽から給水し、火点と呼ばれる的に向け放水を行い、その的が倒れるまでの速さと、規律、節度ある行動、安全性・正確性・迅速性を取り入れた消火活動の基本となる消防操法を実施しました。

また、ポンプ車を保有する4分団は、消防競技の中でも迅速性を重視した実戦型放水競技を実施しました。

消防団員の皆さんは、夜間や雨天の中でも日々練習を重ね本番に臨みました。

大会当日は、汗ばむほどの晴天となり、各分団とも訓練の成果を発揮し、熱気あふれた内容となりました。

審査結果に一喜一憂し、悔しい思いをした分団もあり、今回の夏季訓練に向けた練習などで得た教

訓や連帯感、これからの消防活動はもとより、さまざまな活動において大きな財産になったかと思えます。

参加された消防団員の皆さん、また関係者の皆さん、本当にお疲れ様でした。

なお、今回の小型ポンプの部で優勝した鞭分団は、来年度に開催される高知県消防操法大会に、黒潮町消防団の代表として出場することが決定しています。

審査結果(入賞)

○小型ポンプの部(消防操法)

- 優勝 鞭分団
- 2位 蜷川分団
- 3位 伊田分団

○ポンプ車の部(実戦型放水競技)

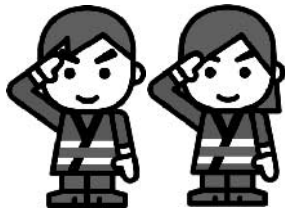
- 優勝 田野浦分団
- 2位 上川口分団
- 3位 佐賀分団

○町長表彰

田の口分団

○議長表彰

入野分団



出口分団による消防線法



開会式の様子



火点への放水状況



入野分団による実戦型放水競技

高知県総合防災訓練

平成28年6月5日に高知県総合防災訓練が宿毛湾港で行われ、黒潮町からは黒潮町消防団が参加しました。

この訓練は、大規模地震や豪雨などの災害を想定し、高知県・市町村および各防災関係機関による実践的な応急対策と、それぞれの連携した訓練を実施することにより、総合的な防災体制の確立を図ることを目的として行われました。

さまざまな内容の訓練が行われた中、風水害を想定した訓練『水防工法訓練』では、黒潮町消防団から37人が参加し、火災はもとより、台風などの風水害にも備えて訓練を重ねています。

また同会場では、地域防災フェスティバルが合わせて行われ、関係者のほか、子どもから高齢者の方まで、幅広い年齢の方々が楽しく防災を学びました。

黒潮町消防団としても改めて各機関の連携や災害対策について学ぶ機会となりました。



消防署員による消火訓練



開会式の様子



水防工法訓練



黒潮町消防団による訓練

～9月4日(日)は「地域みんなで自主防災訓練」です～

今年も南海トラフ地震を想定した防災訓練を県下統一で行います。黒潮町は各地域の避難訓練や安否確認訓練を中心に、住民の皆さんと、役場、消防団、消防署が合同で防災訓練を実施します。

▽訓練参加の際は以下のことを心がけましょう。

- 「自分の安全確保」「家族の安否確認」「近所の方の避難誘導」など“身近なテーマ”を持つ
- 訓練して足りなかったことやおかしいことを見直す(反省点を次回に活かす)
- 何よりもまず“参加する”

普段当たり前に行っていることも非常時にはできなくなります。ましてや限られた時間の中で適切な避難や救助をすることとなると、さらに困難な状況となります。

自分もとより、助けたい身近な人のために訓練しておくことが“そのとき”への大切な備えです。備えることの必要性を理解し、防災訓練に積極的に参加しましょう。

○お問い合わせ 【本庁】情報防災課 消防防災係

☎43-2188(課直通)

【佐賀支所】地域住民課 総合窓口第1係

☎55-3113(直通)